



第23回日野川への想いを語る会を開催しました

日野川河川事務所
令和2年2月13日(木)

令和2年2月4日(火)に、江府町役場本庁舎2階会議室で、第23回日野川への想いを語る会を開催しました。

想いを語る会には、日野川流域の7市町村と河川を管理する鳥取県及び日野川河川事務所が出席し「地域づくりに求められる河川の役割について」をテーマとして、意見交換を行いました。

出席者からは、「地域づくりや地域再生には水辺の楽校のように行政と地域の連携・協働が重要である。」、「川辺の空間を楽しむことを真剣に考えなければいけない時代になった。」、「少子高齢化の課題もあるが、川に親しんでもらうには安全確保を図りつつ親子で川で遊ぶ機会をつくる必要がある。」、「カヌーの里公園整備箇所でのカヌー大会の開催、ラフティング(川下り)による賑わいを創出している。」等の意見が出されました。また、鳥取県や国土交通省からは、地域づくりを支援する「多自然川づくり事業」や「かわまちづくり事業」の施策について紹介しました。

また、本会に先立って、江府町愛漁会会長の上原二郎氏に「川と遊んで」と題した特別講演も行っていました。特別講演では、こいのぼりをゴールデンウィーク期間中に日野川に架かる久連橋と夜振橋に泳がせる活動や江府町せせらぎ公園での江尾十七夜の前日イベントとして、アユつかみ取り大会を開催するなどの江府町愛漁会の活動紹介があり、「川を守って、我々が川で遊ばせてもらったように孫子の代まで川と自然のなかでみんなが暮らして楽しめるように引き続き頑張っていきたい。」とのお話を頂きました。

【 意見交換会の様子 】



地域づくりや地域再生にどのように河川が貢献していくのか、求められる河川の価値や役割などについて、国、県、市町村がどのように連携・協働していくべきか、幅広く意見交換を行いました。



日野川河川事務所長の挨拶



今回幹事である江府町長に議長をお願いしました



特別講演の様子

※会設立趣旨・過去の開催状況については、
日野川河川事務所のホームページ
<http://www.cgr.mlit.go.jp/hinogawa/river/kataru/index.html>
をご覧ください。